

令和元年度

徳島県防災生涯学習推進大会 第2回 学校防災研修会



東日本大震災で、大津波に襲われた小学校で 子どもたちを守った「判断」と「学校の危機管理」とは

海から300メートル離れた低地に位置する宮城県南三陸町の戸倉小学校。東日本大震災では、校舎屋上まで大津波に襲われながらも、学校にいた児童全員が無事だった。

高台に逃げるのか、早く逃げるために校舎の屋上に逃げるのか、震災前から続いていた議論。そのような中、起こった東日本大震災。大津波から子どもたちの命を守ったそのときの「判断」とは、そして、子どもたちの命を預かる「学校の危機管理」とはどうあるべきか、一緒に考えてみませんか。

会 場：あわぎんホール 1Fホール (徳島県郷土文化会館)
徳島市藍場町2丁目14番地

日 時：令和2年1月22日(水)
午後1時20分～午後4時40分

プログラム

- 12:50～13:20 受付
13:20～13:25 開会
13:25～13:45 「徳島県まなぼうさい活動賞」県知事表彰 表彰式
13:45～14:45 「徳島県まなぼうさい活動賞」受賞校実践発表
14:45～15:00 事務連絡・休憩
15:00～16:30 講演
「東日本大震災における戸倉小学校の避難について
～子どもたちの命を預かる学校の危機管理～」
講師：多賀城市教育委員会 教育長 麻生川 敦氏
(南三陸町立戸倉小学校 元校長)
16:30～16:40 閉会
※手話通訳・要約筆記・ヒアリンググループあり



麻生川 敦氏

現在、宮城県多賀城市教育委員会教育長。東日本大震災時、南三陸町戸倉小学校長。校舎屋上まで大津波に襲われた中、どのような判断をしながら避難を行っていったのか、当時の状況も踏まえながら、学校の危機管理の重要性について、ご講演いただきます。

申込方法 参加御希望の方は、令和2年1月10日(金)までに 電話、ファクシミリ又は 電子メールにより、氏名・住所(市町村名)・連絡先(電話番号)を御連絡ください。

申込先 電話:088-683-2100 ファクシミリ:088-683-2002
メール:bousaijinzaiikusei@pref.tokushima.jp

参加申込書・ファクシミリ送信表

氏名(ふりがな)	市町村名	電話番号

※御記入いただいた個人情報、本講座開催以外の目的には使用しません。

本講座は、県立総合大学校「まなび一あ徳島」防災減災学部の主催講座です。受講すると3単位取得できます。

主催：徳島県 徳島県教育委員会
後援：とくしま地震防災県民会議 徳島県自主防災組織連絡会